

排気型計画換気システム **けいざい君**
ダクトレス換気システム **すっきり君**

取扱い説明書



ご使用にあたって

この説明書では、お施主さまが商品を安全に正しくご使用いただくための取扱い方法やお手入れ方法などの重要な内容を記載しております。
ご留意いただくとともに、大切に保管してください。

目次

■重要なお知らせ	1
■警告用語の種類と意味	2
■特に注意していただきたいこと	2・3
警告	2
注意	3
お願い	3
■長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について	3
■各部の名称	4~6
けいざい君	4
すっきり君	5
中間ダクトファン	6
■操作方法	7・8
換気風量の切替え方法	7
給気口の開閉方法	8
■お手入れ方法	9~12
換気ユニットのお手入れ	9
給気レジスター（丸タイプ）のお手入れ	10
給気レジスター（四角タイプ）のお手入れ	11
排気ファンのお手入れ	12
■故障時の処理	13
■アフターメンテナンスについて	14
■保証書	15

重要なお知らせ




ご使用の前に

●安全のために、必ずお守りください。

「けいざい君」・「すっきり君」のご使用およびお手入れを行う場合は、必ずこの取扱い説明書にしたがってください。

なお、この取扱い説明書にしたがわず、乱用又は誤用によって、ケガおよび損害が発生した場合は、トステム株式会社およびその販売会社に責任はないものといたします。



- 1.この取扱い説明書の記載事項の他にも、あらゆる危険が想定されます。したがって、「けいざい君」・「すっきり君」のご使用およびお手入れの際は、この取扱い説明書の記載事項に限らず、安全対策に関して十分な配慮が必要です。
- 2.この取扱い説明書は著作権を有し、その権利は留保されています。
- 3.商品のお問い合わせについては、下記の窓口までご連絡ください。

問い合わせ事項	連絡先	TEL
商品全般	トステム（株）お客様相談室	 0120-126-001
部品修理などのご相談	トステム（株）部品修理ご相談センター	 0570-050-095 ※PHS.携帯電話のお客様 Tel:03-3638-8050
フィルターの購入はこちら	トステムパーツショップ または トステム（株）部品修理ご相談センター	ホームページ http://partsshop.tostem.co.jp/shop/  0570-050-095 ※PHS.携帯電話のお客様 Tel:03-3638-8050

警告用語の種類と意味

※この章では、「けいざい君」・「すっきり君」を使用する場合に守るべき安全事項を説明しています。

●この取扱い説明書では、危険度の高さ（又は事故の大きさ）にしたがって、次の3段階に分類しています。以下の警告用語が持つ意味をよく理解し、本書の内容（指示）にしたがってください。

警告用語	意味
 警告	取扱いを誤った場合に、使用者などが死亡又は重傷を負う危険が想定されます。
 注意	取扱いを誤った場合に、使用者などが中程度の傷害・軽傷を負う危険又は物的損害の発生が想定されます。
お願い	特に注意を促したり強調したい情報で、指示にしたがわないと機器の損傷・故障などにつながる場合があります。

特に注意していただきたいこと

(安全のため、必ずお守りください)

警告

換気ユニット・給排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 絶対に分解修理・改造を行わないでください。
(火災、感電、ケガの原因になります。)
- ※修復が必要な場合は、この説明書に記載の「トステム(株)お客様相談室」にご相談ください。
- 直接水やお湯、洗剤などをかけたりしないでください。
(感電やショートするおそれがあります。)
- 電源プラグのホコリなどは定期的にふき取ってください。
※ふき取りは乾いた布で行ってください。
(電源プラグにホコリなどがたまると火災の原因になります。)
- お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き（電源プラグが無い場合は分電盤のブレーカーを切り）、羽根の回転が停止してから行ってください。
※電源プラグの抜き差しやブレーカーの入り切りはぬれた手で行わないでください。
(感電やケガをするおそれがあります。)
- 電源コード、電源プラグを破損させるようなことはしないでください。
(傷んだまま使用すると感電、ショート、火災の原因になります。)
- コンセントや配線器具の定格をこえる使い方はしないでください。
又、交流100V以外では使用しないでください。
(たこ足配線などで定格をこえると、発熱による火災の原因になります。)

▲ 注 意

換気ユニット・給排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 運転中は羽根の中に指や物を入れないでください。(ケガをするおそれがあります。)
- 電源コードを引っ張って電源プラグを抜かないでください。
(プラグを持って抜かないとコードが傷み、ショートや発火の原因になります。)
- お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
(突起や角などによりケガをするおそれがあります。)
- お手入れ後、部品は元どおりに取付けてください。
(落下によりケガをするおそれがあります。)
- お手入れ後は、すみやかに運転を再開してください。
※365日・24時間運転が原則です。
(停止したままだと、室内の空気の汚れや結露の原因になります。)

システム全般に関して

- 換気ユニット内のフィルター、排気ファン内の羽根、給気ファン内のフィルター、給気レジスター内のフィルターは定期的に清掃を行ってください。
(清掃をおこたると、室内の空気の汚れや結露の原因になります。)

お願い

換気ユニット・給排気ファン・中間ダクトファンに関して

- 雷が発生したときは、電源プラグをコンセントから抜くか、分電盤のブレーカーを切ることをおすすめします。(機械が故障するおそれがあります。)

システム全般に関して

- 暖房は全館で行ってください。
(局所暖房の場合、暖気が空気の冷たい部屋に入り結露の原因になります。)
- 通気グリルの上には物を置かないでください。
(通気ができなくなったり、通気グリルの割れの原因になります。)
- 交通量やホコリの多いところでは、給気レジスターや給気ファンの周囲の壁面が吸込み空気で汚れることがありますので、汚れをふき取るようにしてください。

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示について

(本体への表示内容)

※経年劣化により危害の発生が高まるおそれがあることを注意喚起するために電気用品安全法で義務付けられた右の内容の表示を本体におこなっています。



【製造年】本体に西暦4ケタで表示してあります。

【設計上の標準使用期間】〇〇年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発火・けが等の事故に至るおそれがあります。

(設計上の標準使用期間とは)

※運転時間や温湿度など、標準的な使用条件に基づく経年劣化に対して、製造した年から安全上支障なく使用することができる標準的な期間です。

※設計上の標準使用期間は、無償保証期間とは異なります。また、偶発的な故障を保証するものではありません。

●「経年劣化とは」

長期間にわたる使用や放置に伴い生ずる劣化をいいます。

■標準使用条件 日本電機工業会自主基準 HD-116-4による

環境条件	電圧	単相100Vまたは単相200V		機器の定格電圧による
	周波数	50Hzまたは/および60Hz		
	温度	20℃		
	湿度	65%		
	設置条件	標準設置		
負荷条件		定格負荷(換気量)		機器の工事説明書による
想定時間	1年間の使用時間	常時換気 (24時間連続換気) 8760時間/年		機器の取扱説明書による

各部の名称

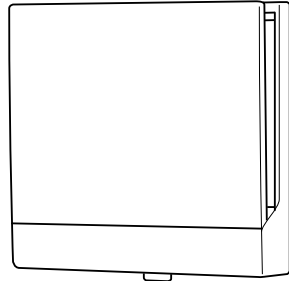
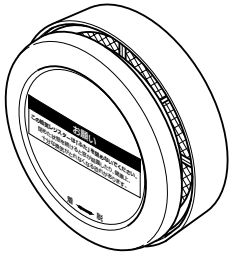
けいざい君

給気レジスター

- 外部から室内へ新鮮な空気を自然に供給します。フタはOPENの状態が正常です。

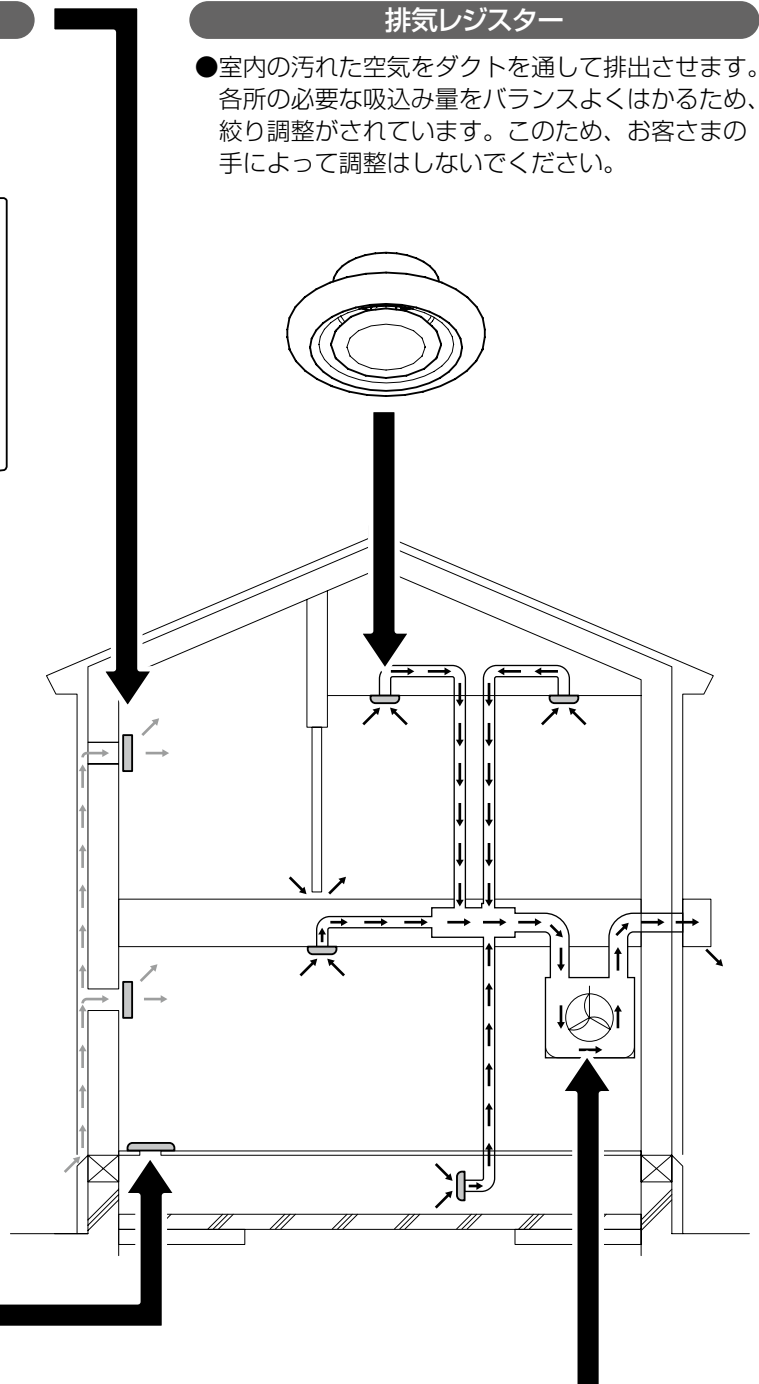
【丸タイプ】

【四角タイプ】



排気レジスター

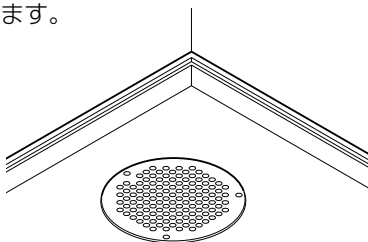
- 室内の汚れた空気をダクトを通して排出させます。各所の必要な吸込み量をバランスよくはかるため、絞り調整がされています。このため、お客さまの手によって調整はしないでください。



通気グリル

【基礎断熱の場合】

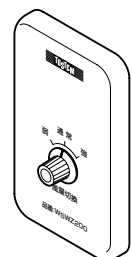
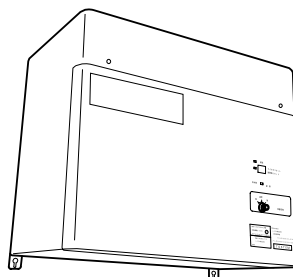
- 床下の防湿コンクリートから蒸発する水分をすみやかに外部に排出する目的で気密性の高い床構造の場合に設置します。
- ※床下の空気が一時的に室内に逆流することがあります。



換気ユニット

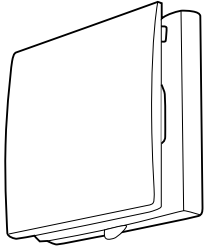
- 室内の汚れた空気を排気レジスターを通して集約し、室外に排出します。換気風量は、「強」・「通常」・「弱」の3段階に切替えることができます。

【壁スイッチ(オプション)】



排気ファン

- 室内の汚れた空気を室外に排出します。ファン（羽根）は清掃をしやすいするため、簡単に着脱できます。



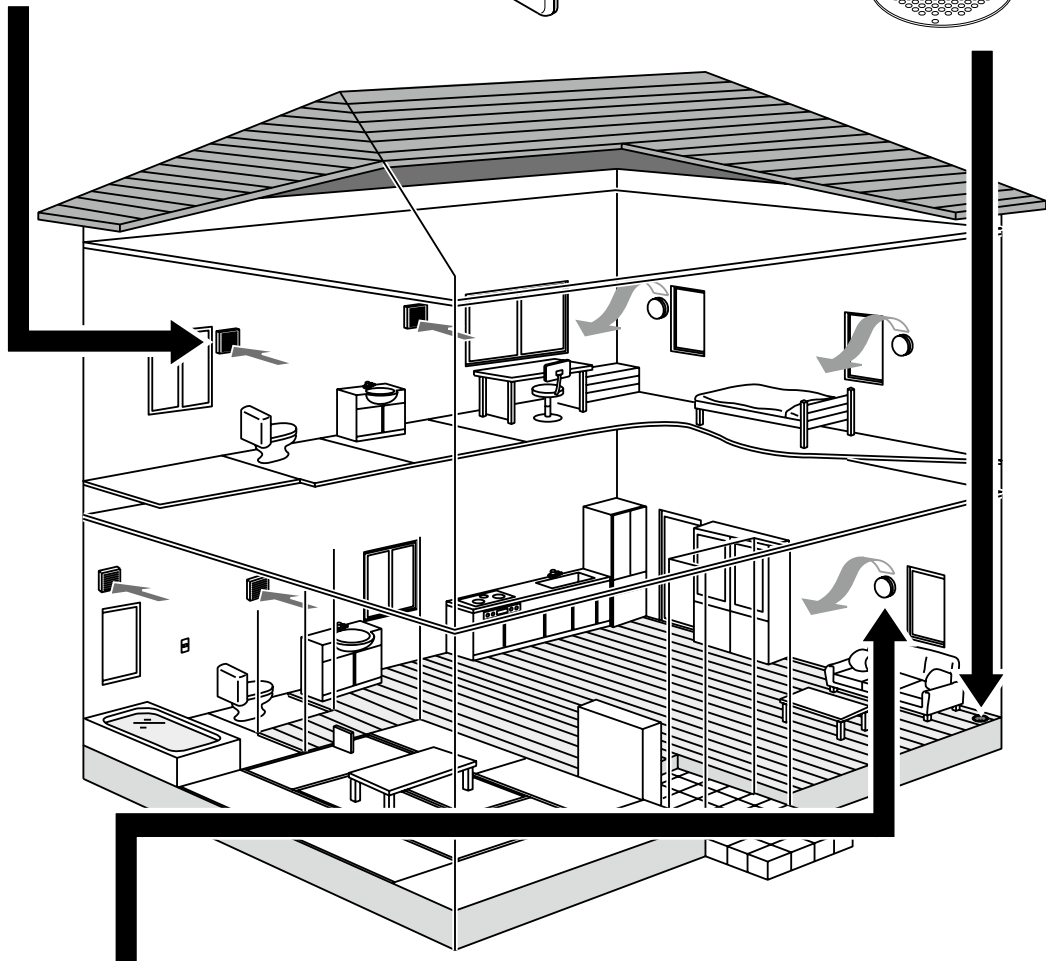
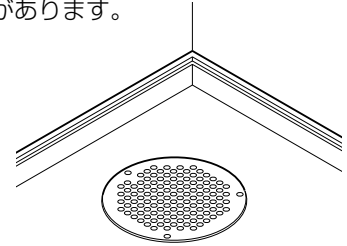
- 浴室用の排気ファンは、壁面の切替えスイッチで、換気風量を「通常」・「強」の2段階に切替えることができます。



通気グリル

【基礎断熱の場合】

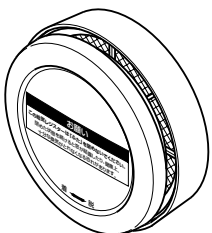
- 床下の防湿コンクリートから蒸発する水分をすみやかに外部に排出する目的で気密性の高い床構造の場合に設置します。
※床下の空気が一時的に室内に逆流することがあります。



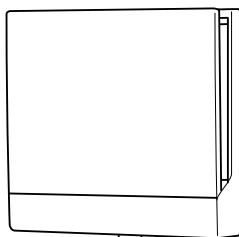
給気レジスター

- 外部から室内へ新鮮な空気を自然に供給します。フタはOPENの状態が正常です。

【丸タイプ】



【四角タイプ】



中間ダクトファン

中間ダクトファン

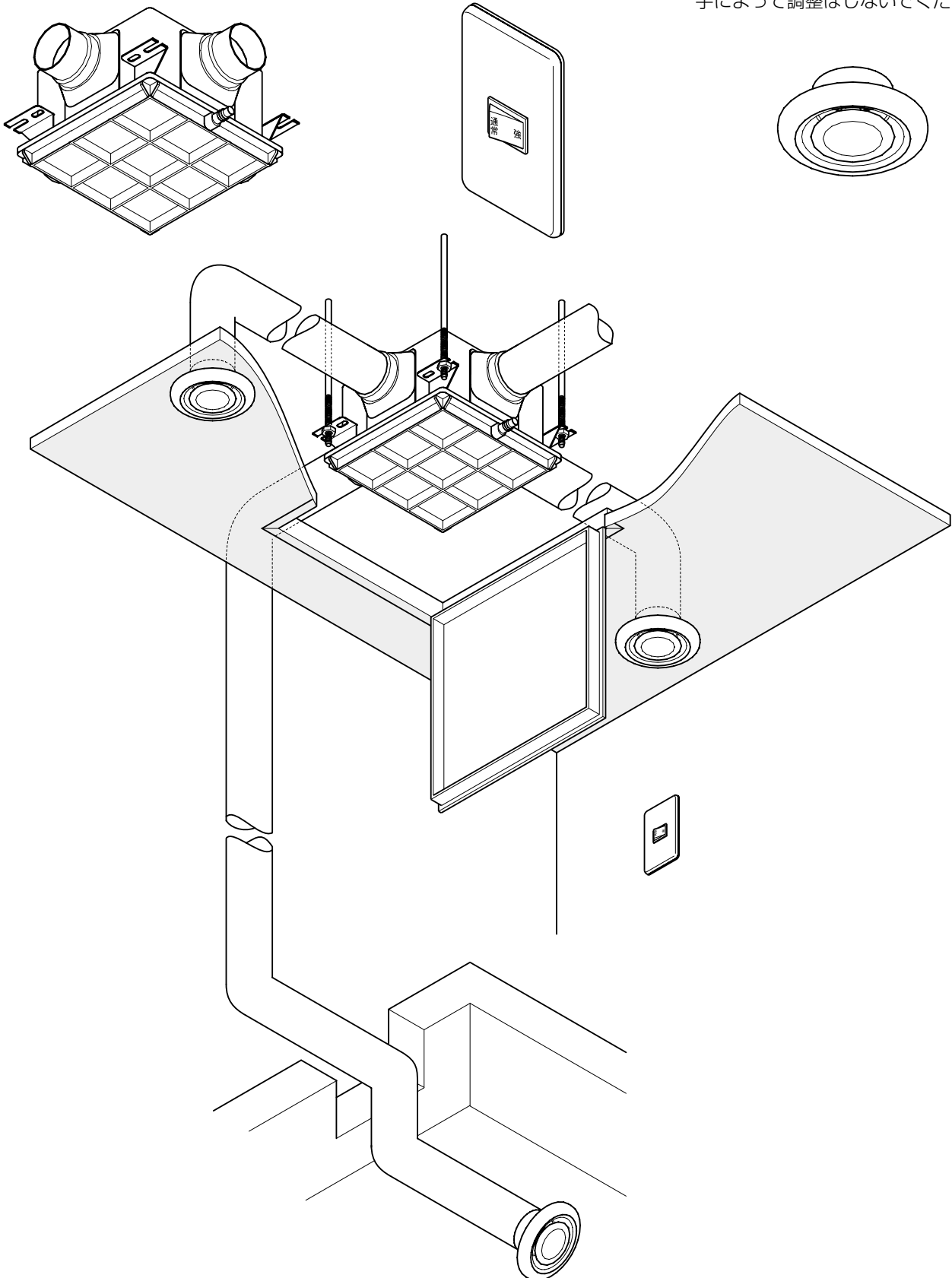
- この換気扇は一つの本体で同時に3部屋の換気を行います。

壁スイッチ

- 壁面の切替えスイッチで、換気風量を「通常」・「強」の2段階に調整することができます。

排気レジスター

- 室内の汚れた空気をダクトを通して排出させます。各所の必要な吸込み量をバランスよくはかるため、絞り調整がされています。このため、お客さまの手によって調整はしないでください。



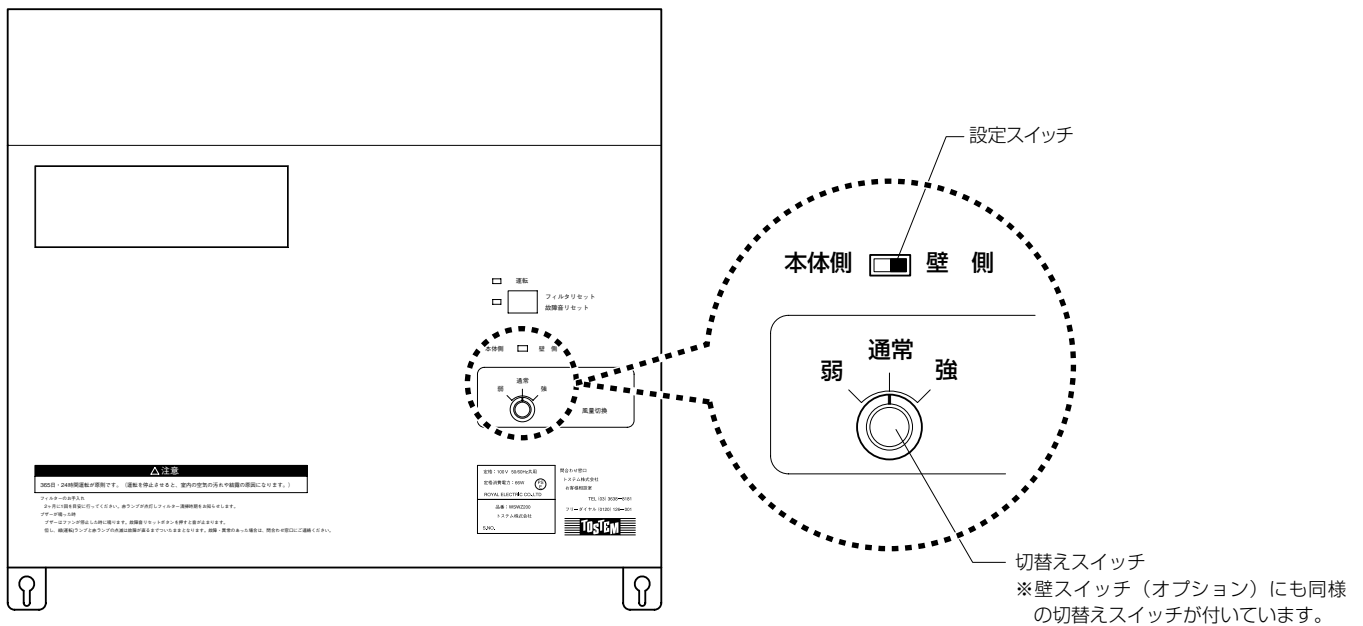
操作方法

※換気ユニット、排気ファン、中間ダクトファンには電源のON・OFFスイッチはありません。運転が停止している場合、電源が切れているか、本体の故障・寿命が考えられます。その場合は、本説明書の『故障時の処置』にしたがってください。(特に激しい雷があった後は、運転音がしているかどうかを必ず確認してください。)

換気風量の切替え方法

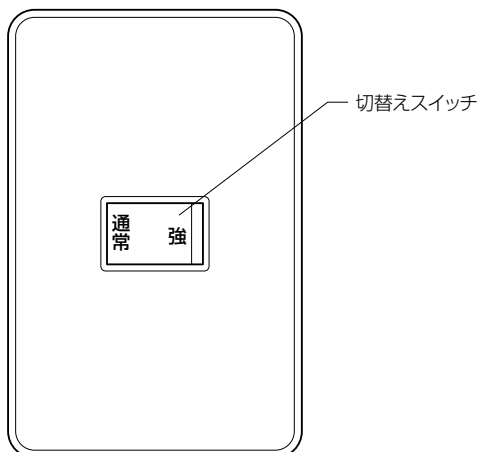
換気ユニット

- 換気ユニット前面、又は壁面の切替えスイッチで、換気風量を「強」・「通常」・「弱」の3段階に切替えることができます。
- ※【換気ユニット前面の設定スイッチについて】
 - ・壁スイッチ（オプション）が付いていない場合………スイッチを本体側に合わせてください。
 - ・壁スイッチ（オプション）が付いている場合………スイッチを壁側に合わせてください。
- 普段の換気風量の設定は「通常」です。「強」・「弱」を使用した場合は「通常」へ戻してください。
 - ・「強」………来客時など。
 - ・「弱」………長期外出時など。



換気ファン(浴室用のみ)、中間ダクトファン

- 壁面の切替えスイッチで、換気風量を「強」・「通常」の2段階に切替えることができます。
- 普段の換気風量の設定は「通常」です。「強」を使用した場合は「通常」へ戻してください。
 - ・「強」………来客時など。



給気口の開閉方法

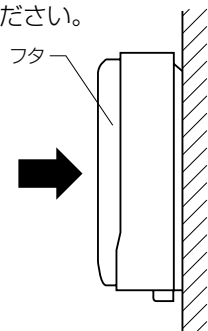
- 台風など外風の進入がはげしいときは、一時的に給気口を閉じてください。
※後で必ず「開」の状態に戻してください。

給気レジスター

●丸タイプ

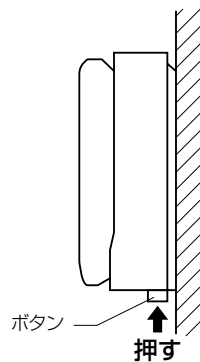
【閉じ方】

- ・前面のフタを「カチッ」と音がするまで押ししてください。



【開け方】

- ・下部のボタンを上を押してください。



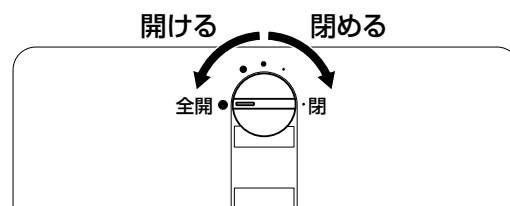
●四角タイプ

【閉じ方】

- ・下面のつまみを「閉」の方向へ回してください。

【開け方】

- ・下面のつまみを「全開」の方向へ回してください。



お手入れ方法

換気ユニットのお手入れ

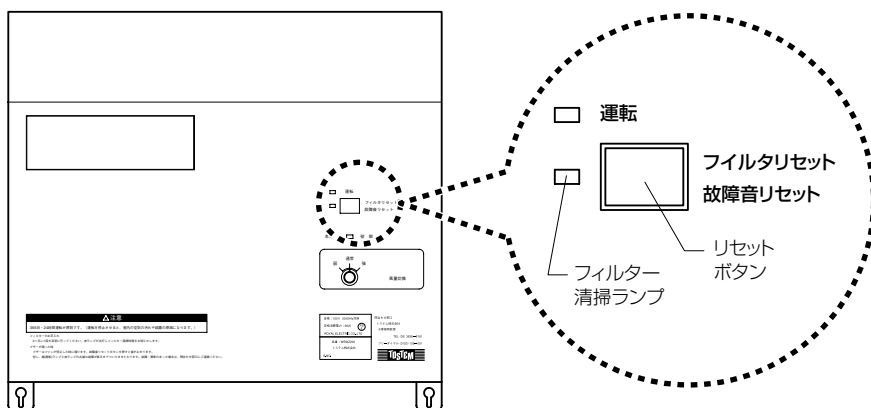
●換気ユニットのフィルターの清掃は、2カ月に1度を目安に行ってください。ただし、住み始めて2カ月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。

※約2カ月ごとにフィルター清掃ランプが点灯（赤色）して、お手入れ時期をお知らせします。（お手入れ後、リセットボタンを押してください。）

●お手入れは、電源プラグをコンセントから抜いてから行ってください。

※電源プラグの抜き差しはぬれた手で行わないでください。

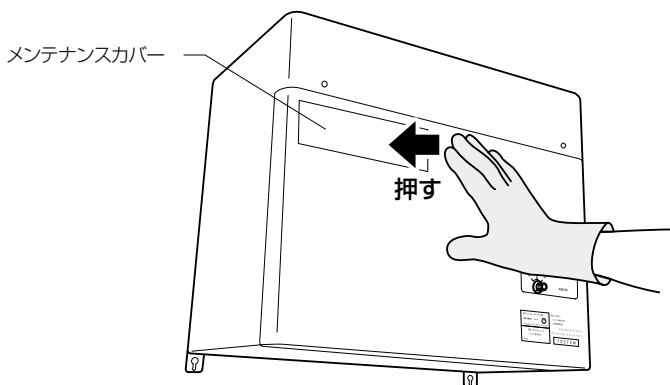
※電源コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。



1

フィルターの取外し方

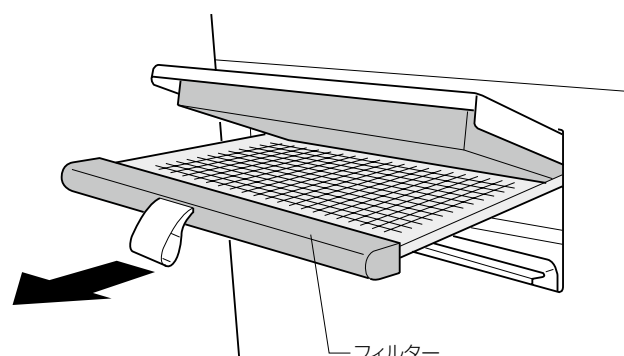
- ①メンテナンスカバーの中央を押してロックを解除してください。
- ②メンテナンスカバーを開けて、フィルターを引出してください。



2

フィルターの清掃

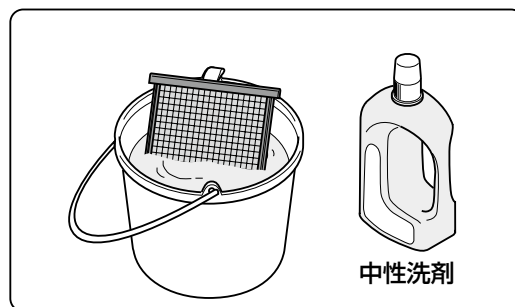
- ①ホコリは掃除機などで取除いてください。
- ②水又は中性洗剤をうすめた水で手洗いしてください。
※中性洗剤を使用した場合は、水でよくすすいでください。
- ③フィルターをよく乾燥させてください。



3

フィルターの取付け方

- ①メンテナンスカバーを開けて、フィルターを元の場所に戻してください。
- ②メンテナンスカバーの中央を押してロックをしてください。



4

換気ユニット表面の清掃

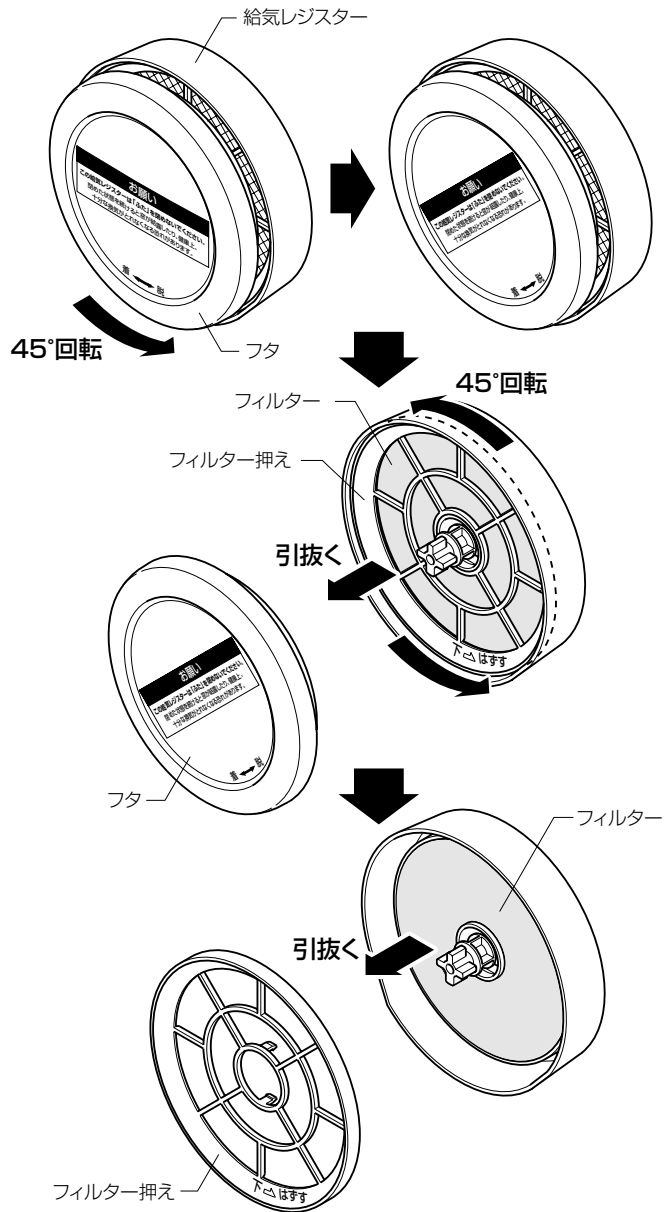
- ①表面の汚れは、中性洗剤をうすめた水を浸した布でふき取ってください。
※ベンジン、シンナーなどの溶剤は使用しないでください。
- ②表面に洗剤が残らないように、きれいな水で洗った布でよくふいてください。
※お手入れ後、すみやかに運転を再開してください。
※電源プラグは根元まで確実に差込んでください。

給気レジスター(丸タイプ)のお手入れ

- 給気レジスターは居室の壁に付いています。フィルターの清掃は、2か月に1度を目安に行ってください。ただし、住み始めて2か月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。
- ※フィルターの交換は、2年を目安に新しいフィルターと交換してください。

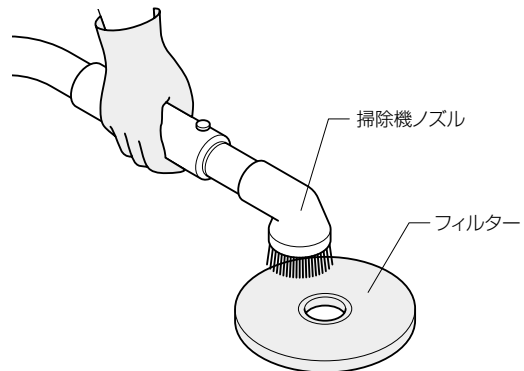
1 フィルターの取外し方

- ①フタを反時計(脱)の方向へ45°(「カチッ」と音がするまで)回します。
- ②フタを引抜きます。
- ③フィルター押えを矢印の方向へ45°回します。
- ④フィルター押えを引抜き、フィルターを取出します。



2 フィルターの清掃

- ①フィルターに付着したホコリなどの汚れは、掃除機で吸取ってください。
※抗菌・脱臭性能が無くなりますので、水洗いはしないでください。



3 フィルターの取付け方

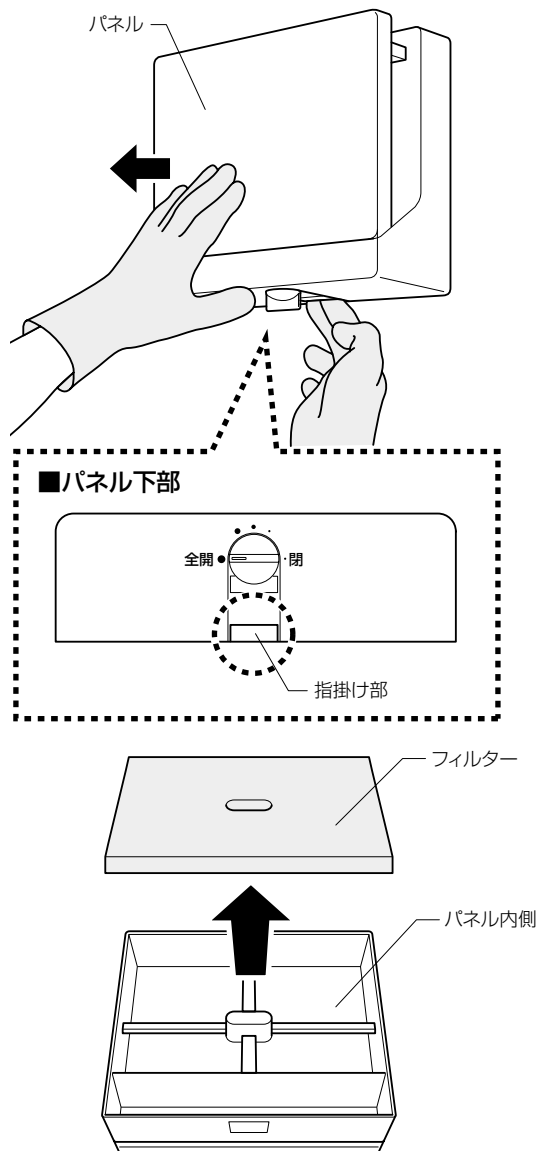
- ①上記の逆の手順で取付けてください。
※フィルターは黄色の面を室内側に向けて取付けてください。
※フタは開けておいてください。閉めてしまうと、給気ができなくなります。

給気レジスター(四角タイプ)のお手入れ

- 給気レジスターは居室の壁に付いています。フィルターの清掃は、2ヵ月に1度を目安に行ってください。ただし、住み始めて2ヵ月間は、2週間に1回の清掃を行ってください。フィルターの交換は1年を目安に新しいフィルターと交換してください。

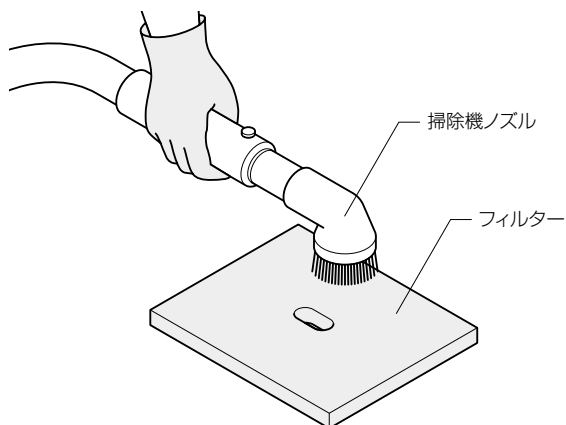
1 フィルターの取外し方

- ①パネル下部の指掛け部に指を掛けながら手前に引いてパネルを取外します。
- ②パネルの内側からフィルターを取出します。



2 フィルターの清掃

- ①フィルターに付着したホコリなどの汚れは、掃除機で吸取ってください。
- ②汚れがひどい場合は、水又は中性洗剤をうすめた水で押し洗いしてください。
※中性洗剤を使用した場合は、水でよくすすいでください。
※お湯で洗ったり、もみ洗いはしないでください。
- ③フィルターをよく乾燥させてください。



3 フィルターの取付け方

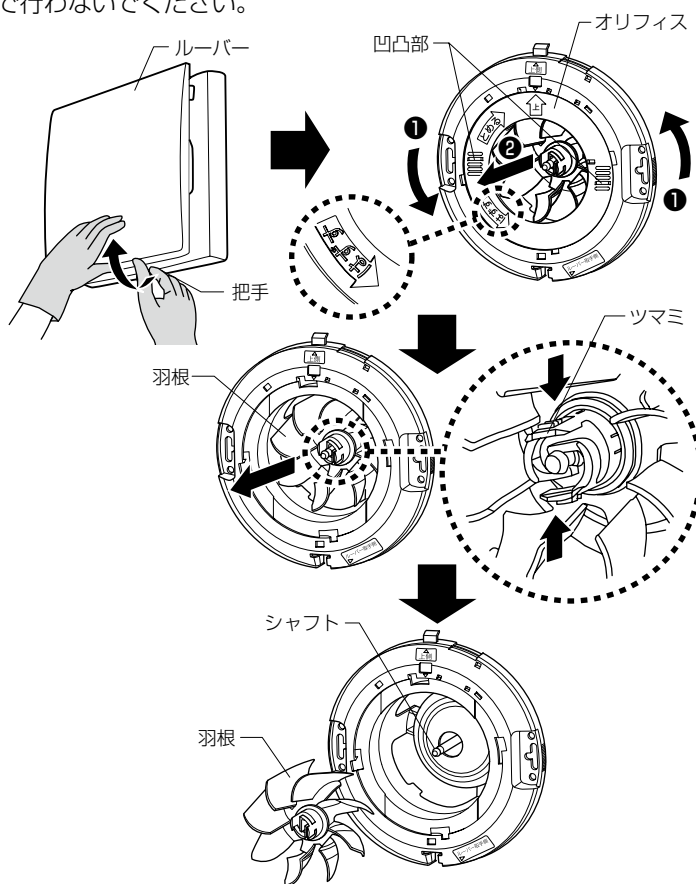
- ①上記の逆の手順で取付けてください。
※フィルターに表裏はありません。
※フタは開けておいてください。閉めてしまうと、給気ができなくなります。

排気ファンのお手入れ

- 排気ファンのお手入れは、2カ月に1度を目安に行ってください。
- お手入れは、電源プラグをコンセントから抜き（浴室設置の排気ファンは分電盤のブレーカーを切り）、羽根の回転が停止してから行ってください。
- ※電源プラグの抜き差しやブレーカーの入り切りはぬれた手で行わないでください。
- ※電源コードを引っ張ってプラグを抜かないでください。

1 ルーバー・羽根の取外し方

- ※お手入れの際は、ゴム手袋をお使いください。
- ※高所作業になりますので、足場には気を付けるようにしてください。
- ①ルーバーの把手を手前に引いて、ルーバーを取外します。
- ※ルーバーを落下させないよう、手をそえて取外してください。
- ②オリフィスの凹凸部に指をあて、反時計（はずす）の方向に回し、オリフィスを引抜きます。
- ※商品によってはオリフィスが付いていない場合もあります。
- ③羽根のツマミを持ちながら手前に引いて、羽根を引抜きます。
- ※浴室用は羽根を取外すことができませんので、取付いた状態で清掃してください。

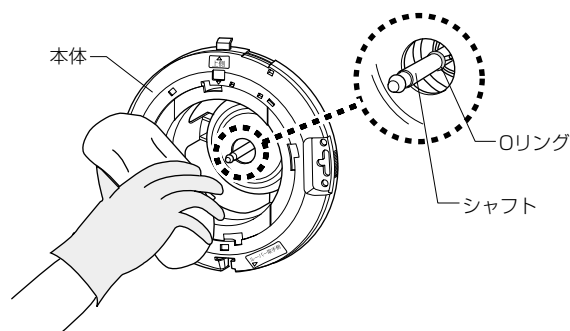


2 ルーバー・羽根の清掃

- ①中性洗剤を浸した布で汚れをふき取った後、洗剤が残らないよう、水でしぼった布でふき取ってください。
- ②からぶきをして水けをよくふき取ってください。

3 本体の清掃

- ①ホコリをブラシなどで取除いてください。
- ②中性洗剤を浸した布で汚れをふき取った後、からぶきをしてください。
- ※シャフトに付いているOリングは外さないでください。
- ※錆止めを塗布していますので、シャフトはふかないでください。

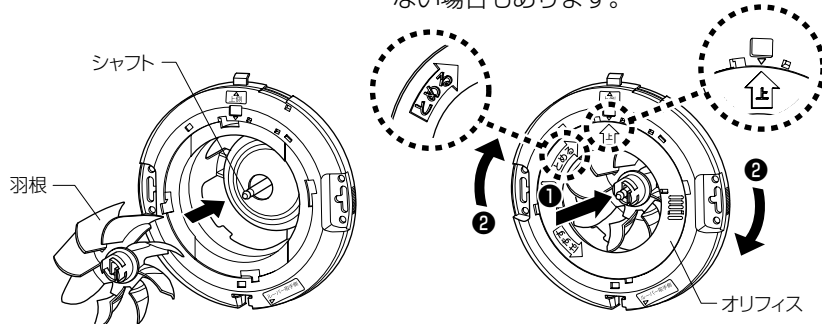


4 ルーバー・羽根の取付け方

- ※取外し方と逆の手順で取付けてください。
- お手入れ後、部品は元どおりに取付けてください。
- ※羽根は「カチッ」と音がするまで押込んでください。
- お手入れ後、すみやかに運転を再開してください。
- ※電源プラグは根元まで確実に差込んでください。

- 羽根
「カチッ」と音がするまで押込みます。

- オリフィス
オリフィスの「上」表示と本体の▽マークを合わせるように、「とめる」の方向に回して取付けます。
- ※商品によってはオリフィスが付いていない場合もあります。



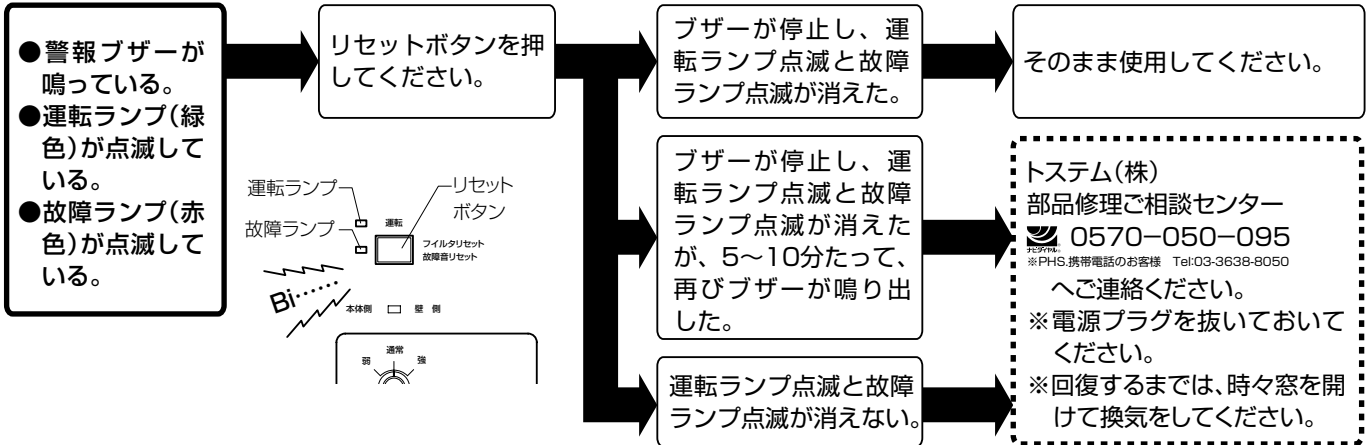
故障時の処置

こんな場合

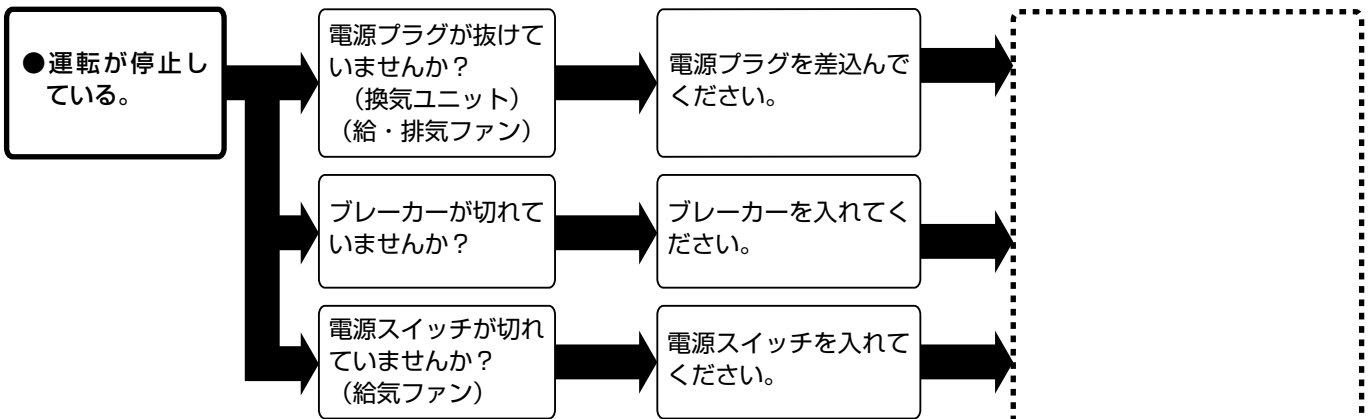
ここをお調べ
ください

処置の仕方

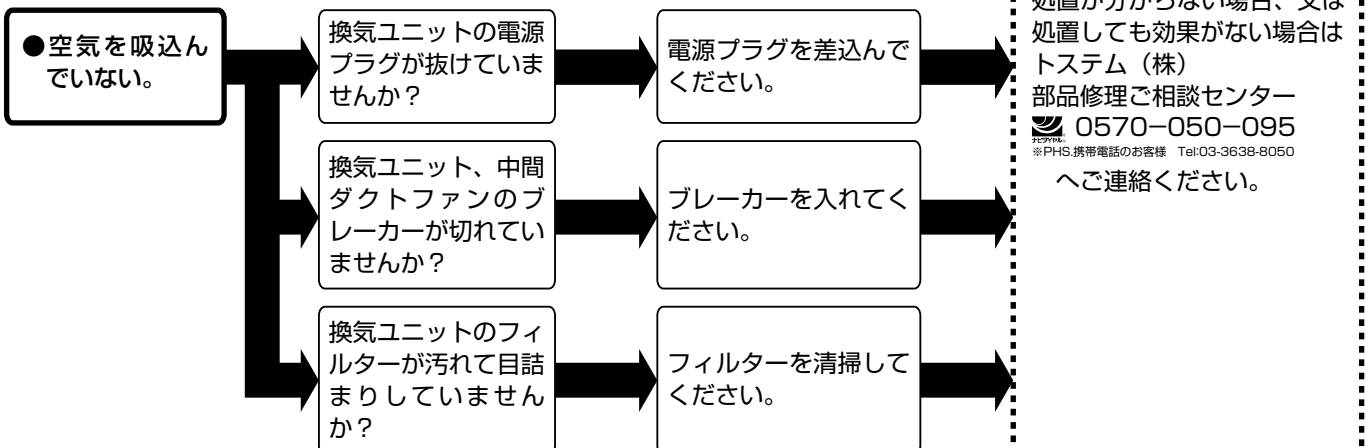
換気ユニット



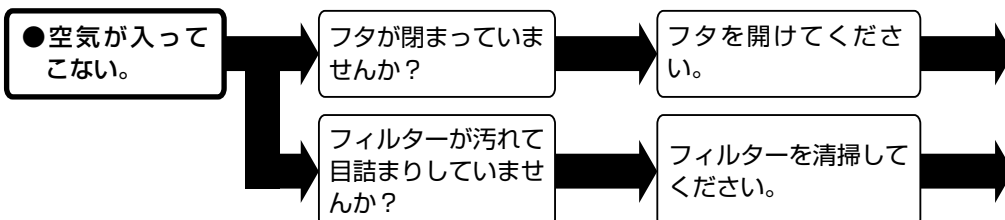
排気ユニット・給排気ファン・中間ダクトファン



排気レジスター



給気レジスター・給気ファン



アフターメンテナンスについて

修理を依頼される前に

点検および修理を依頼される前に、取扱説明書の「**■故障時の処置**」をご確認ください。

保証について

保証期間中は、保証の規程にしたがって修理をさせていただきます。
保証期間中でも有料になる場合がありますので「**■保証書**」の内容をよくご確認ください。

保証期間を過ぎている場合は、ご希望により有料で修理をさせていただきます。
修理用品の保有期間が過ぎている場合は、修理ができないこともあります。

修理を依頼されるときは

点検および修理を依頼される前に、「**取扱い説明書**」をもう一度確認の上、それでも故障が直らない場合やご不明な点がある場合は、工務店又は当社「**部品修理ご相談センター**」にご相談ください。
その際、下記のことをご連絡ください。

- ①ご住所・お名前・電話番号
- ②商品名・品番
- ③ご入居日
- ④故障又は異常の内容
- ⑤訪問ご希望日

お客様の個人情報の取扱い

お客様からお預かりした個人情報は、商品の点検および修理にのみ利用し管理いたします。なお、修理に携わる協力会社へお客様の個人情報を開示することがありますが、当該協力会社は、お客様の個人情報の利用に関して当社と同等の義務を負います。

点検および修理の依頼先

- ・工務店
- ・製品に表示している連絡先
- ・トステム(株)部品修理ご相談センター

 **0570-050-095**
※PHS 携帯電話のお客様 Tel:03-3638-8050

点検および修理料金のしくみ

修理料金は技術料・部品代・出張料などで構成されています。
技術料は、点検および故障個所の修理および部品交換・調整などの作業にかかる費用です。
部品代は、修理に使用した部品代です。
出張料は、修理士を派遣する場合の費用です。
なお修理により交換した部品・製品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。

修理用品の保有期間

この商品の修理用品(機能を維持する為に必要な部品・代替品含む)の最低保有期間は、製造終了後10年です。

交換用部品について

フィルターは、ホームページ又は当社お客様相談室にてご注文いただけます。
トステムパーツショップ <http://partsshop.tostem.co.jp/shop/>
トステム(株)お客様相談室 **0120-126-001**
※フィルターの定期清掃サービス(別途有料)もごさいます。詳細は当社お客様相談室にご確認ください。

保証書

BRK.NO

- 1.保証者…………… トステム株式会社
2.保証の対象者…………… 住宅の所有者
3.保証内容…………… 取扱い説明書・本体ラベルなどの注意書きに示されている通りの正常な使用状態で故障した場合、本書により保証いたします。

保証期間			対象品
けいざい君	換気本体	5年	商品)・換気ユニット ※フィルターの保証期間は、1年
けいざい君 すっきり君	ファン本体	1年	商品)・排気ファン ・給気ファン ・中間ダクトファン
	他主要商品		商品)・給気レジスター ・排気レジスター ・排気フード ・通気グリル ・ダクト
換気性能		2年	内容)排気システム本体から屋外へ、 排気されること。

- 4.免責内容…………… 保証期間内でも次の場合には有料になります。
- a)火災・地震・水害・落雷・その他の天災地変、公害・異常電圧・その他の外部要因による故障・損傷および機能低下。
 - b)当社が認めていない改造、不当な修理、調整による故障・損傷および機能低下。
 - c)高温空気・炎・腐食物質の吸収による故障・損傷および機能低下。
 - d)故障の原因が本システム以外の部分にあって、それを点検・修理した場合。
 - e)その他、当社の責に帰さない理由により生じた故障・損傷および機能低下。

- 5.保証の起点…………… 施工完了日

西 暦

年 月 日より

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。

MAG-468D
URK1
2010年1月1日発行



トステム株式会社

本社 〒136-8535東京都江東区大島 2-1-1



MAG468D